

乳房部分切術を受ける患者様へ

経過	手術前日（入院日）	手術日（術前）
日付	月 日（ ）	月 日（ ）
目標	手術へ向かうことが出来、手術後痛みが少なく過ごす事が出来る。 不安が少なく退院を迎えることが出来る。	
検査 手術	 麻酔科受診があります	 手術 手術開始時間（ ） 手術所要時間（ ） ＋麻酔を覚ますのに30分
治療 処置	・弾性ストッキングのサイズを計測します ・吸い飲み、または曲がるストロー付のコップ、うがいをするための容器を準備します	 ・弾性ストッキングを履きます。 ・髪の毛の長い方はゴムでまとめます。 ・指輪、義歯、貴金属等は外します。 ・病院の寝間着に着替えます。パンツ以外の下着は脱ぎます。
内服 点滴		 ・（ ）時までに朝の内服薬を飲みます。 ・点滴があります
食事	 （ ）時以降は食べることができません。お水、お茶は翌朝まで飲むことができます。	 （ ）時以降は、絶飲食です。
安静 度	 制限はありません。	 歩行・車椅子・ストレッチャーで入室します
清潔	 入浴またはシャワー浴ができます。爪を切り、マニキュアを落としましょう。	
説明		・ご家族は手術時間の30分前に入院病棟に来てください。 ・手術中、ご家族の方は2階手術室前の待合室か1階のロビーでお待ちください。

乳房部分切術を受ける患者様へ

経過	手術日（術後）	術後1日目	術後2日目
日付	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）
目標	手術へ向かうことが出来、手術後痛みが少なく過ごす事が出来る。 不安が少なく退院を迎えることが出来る。		
検査手術		 朝に血液検査とレントゲンがあります。	
治療処置	 - 傷の観察をします。 - 心電図モニター、酸素吸入をします自動血圧計をつけます - 歩行が出来たら弾性ストッキングを脱いで良いです。	 傷を観察します。	 傷を観察します。
内服点滴	 - 点滴があります - 痛みがある際は痛み止めを使用します。	 - 点滴があります - 痛みがある際は痛み止めを使用します。	
食事	 - 麻酔がさめたら、お水やお茶などを飲むことができます。 - 最初の飲水は看護師が見守ります。 - 夕から食事ができます。	 制限はありません。	
安静度	 - 手術室で麻酔を覚ましてから帰室します。 - 麻酔が完全にさめた後は歩行が可能です。最初の歩行は看護師が見守ります。	 - 制限はありません。 - リハビリが始まります。肩の運動は理学療法士さんと相談しましょう。	
清潔		 ドレーンが入っている場合は、上半身は清拭、下半身はシャワーが可能です。	
説明	手術後に医師より家族に手術の説明があります。手術終了時間の30分前には2階の待合室でお待ちください。		

乳房部分切術を受ける患者様へ

経過	術後3日目	術後4日目以降	退院日
日付	月 日 ()	月 日 ()	
目標	手術へ向かうことが出来、手術後痛みが少なく過ごす事が出来る。 不安が少なく退院を迎えることが出来る。		
検査 手術	 朝に血液検査があります		
治療 処置	 傷を観察します	 ・傷を観察します ・ドレーンは1日 50ccを目安に抜 きます。	 ・傷の状態やドレーンを抜いた後の脇の下の体液の溜まり具合を見ながら退院日を相談します。 ・退院日に次回受診票をお渡しします。
内服 点滴	 必要時、痛み止めを内服します。		 退院時、希望があれば痛み止めを処方できます。
食事	 制限はありません。		
安静 度	 リハビリをがんばりましょう。		
清潔	 ドレーンが抜けてからシャワーや入浴が可能です。 傷は泡で優しく洗いましょう		
説明			